News Release

2016 年 2 月 25 日

リアルテックファンド、有機 EL 材料を開発する「株式会社 Kyulux」に出資を実施

株式会社ユーグレナインベストメント

株式会社ユーグレナインベストメント（本社：東京都港区、代表：永田暁彦）は、ベンチャーキャピタルファンド「リアルテックファンド」の新たな投資先として、有機エレクトロルミネッセンス（有機 EL）材料を開発する九州大学発ベンチャーの株式会社 Kyulux（以下、キューラックス社）への出資を実施したことをお知らせします。

有機 EL 材料は、スマートフォンやテレビ等で使われている液晶ディスプレイに代わる次世代ディスプレイの材料として注目されています。液晶ディスプレイでは、赤・緑・青色のカラーフィルターをバックライトで照らすことでディスプレイに画像を表示していますが、有機 EL 材料は材料自体が赤・緑・青色に発光できるためバックライト等が不要になり、ディスプレイの薄型化や軽量化、低消費電力化が見込まれています。しかし、従来の有機 EL 材料では赤・緑色の発光効率に比べて青色の発光効率が 25%程度にとどまっており、各色を均一に表示するには青色に多くの電気を流すことや青色の有機 EL 材料の発光面積を増やすことなどが必要でした。また、赤・緑色の発光効率 100%を実現するためにはイリジウムなどのレアメタルが必要となり、製造コストが高くなることが課題となっていました。

九州大学の研究グループはこれらの課題を克服し、各色の発光効率が 100%の有機 EL 材料の開発に成功しました。キューラックス社は、同研究グループが開発した有機 EL 材料に関する複数の特許の独占的使用権を保有しており、その技術を活用し、日本発の高品質かつ低コストな有機 EL 材料の製造と世界標準化を目指すベンチャー企業です。

今回リアルテックファンドは、キューラックス社が第三者割当増資により発行する株式を引き受けることで資金提供を行うほか、同社の事業化に向けた研究開発や販売・マーケティング活動に関する支援を実施する予定です。

詳細は以下のとおりです。

株式会社 Kyulux（キューラックス）への出資について

■ キューラックス社と支援内容について

設立年月：2015 年 3 月 9 日
所 在 地：福岡県福岡市西区九大新町 4-1 福岡市産学連携交流センター227 号室
代 表 者：代表取締役 CEO 佐保井 久理須
資 本 金：53,501 万円
事業内容：次世代有機 EL 材料の研究開発、製造および販売
H P：http://kyulux.com
支援内容：研究開発や販売・マーケティング活動の支援
出資時期：2016 年 2 月

■ リアルテックファンドについて（HP：www.euglena-investment.jp）

ユーグレナ社の 100%子会社であるユーグレナインベストメント、ＳＭＢＣ日興証券、リバネスが 3 社 で設立した「合同会社ユーグレナＳＭＢＣ日興リバネスキャピタル」が管理運営するベンチャーキャピタルファンドで、リアルテックベンチャーの投資育成を主目的としています。参加企業は合計 17 社、ファンド規模は 55 億円（2016 年 1 月現在）で、日本最大級のリアルテック特化型ファンドです。出資者である以下事業会社とともに、リアルテックベンチャーへの投資・育成を行っています。

出資企業：株式会社ユーグレナインベストメント、株式会社リバネス、SMBC 日興証券株式会社、日本たばこ産業株式会社、三井不動産株式会社、株式会社吉野家ホールディングス、ロート製薬株式会社、鐘通株式会社、株式会社電通、東京センチュリーリース株式会社、協和発酵キリン株式会社、藍澤証券株式会社、清水建設株式会社、株式会社三井住友銀行、ANA ホールディングス株式会社、THK 株式会社、東洋アルミニウム株式会社（計 17 社）

以上